

TOMATO

02



10周年ドームツアー開催直前

Anela

辻堂真音

大月凛

後輩&スタッフに、普段のふたりを聞いちゃいました！

TOMATO

02

Anela 辻堂真音 大月凛

uniteup.info
Project UniteUp! NOT FOR SALE

Anela



- 01. 希望の声
- 02. TARGET
- 03. 君の手
- 04. Break border

Kibou no Koe

希望の声 EP

TVアニメ「UniteUp!」エンディングテーマ・挿入歌

2023.2.22 release

Anela 大月凛 (CV: 齐藤壮马)・辻堂真音 (CV: 中島ヨシキ)

[初回生産限定盤] CD+DVD 2,200円(税別¥2,000円) VVCL 2186-1 [通常盤] CD 1,650円(税別¥1,500円) VVCL 2182

初回生産限定盤特典=「Break border」Music Video収録DVD



初回生産限定盤 通常盤



TVアニメ『UniteUp!』2023年1月より放送中!

日本のアイドルシーンを牽引し続ける大人気デュオ『Anela』。

10周年記念ドームツアーを控える2人に、
今後の意気込みを聞いた。

——まずは「Anela」10周年おめでとうございます！

大月凛(以下、凛) 「ありがとうございます！「Anela」がここまで来られたのも、スタッフの皆さん、そして何より、全国のファンの皆さんのおかげです。みんな大好きだよ♡」

辻堂真音(以下、真音) 「凛の言う通りだね。今回のツアーでは、今まで応援してくれたみんなに恩返しができればと思っています。盛り上がる楽曲をたくさん用意しているから楽しみにしてほしい。」

——ファンみなさんもドキドキですね。ツアーの予習として、ベストアルバム収録曲について、詳しくお伺いできますか？

凛 「どの曲にも、僕ら2人の思いがこめられているよ。例えば『TARGET』は、愛する強さや覚悟を歌った曲で、ライブで披露するたびに胸が熱くなるんだ。電子音たっぷりなサウンドも最高！」

真音 「凛のシャープな歌声が印象的だね。カッコ良いナンバーはもちろん、「希望の声」のようなメロディアスなミディアムナンバーも聴いてほしい。ツアーでも俺たちの色んな表情を見せられるんじゃないかな」

凛 「『希望の声』の2番のBメロは、特に注目してほしいよね。ハーモニーが溶け合って、僕もお気に入りなんだ。バラードの『君の手』も、ピアノの優しい音色の中に切なさや臆病さを感じられて、心がキュンって苦しくなるよ。やっぱり、真音の作る楽曲ってすごいな〜！」

真音 「俺は、自分の気持ちをメロディに込めているだけだよ。凛が歌声で表

現してくれるから、たくさんの人に伝えることができるんだ。いつもありがとう」

凛 「どういたしまして♪「Anela」は、今までもこれからも2人で1つだよ。一緒に、最高の音楽と完璧なパフォーマンスを作り上げていこう」

真音 「そうだね。今回のツアーでは新しい演出を取り入れてみたいり、チャ

レンジもいっぱいだよね」

凛 「そうそう。実は、ベストアルバムには未収録のあの曲も披露できるといいなと思ってるよ。バックについてくれる後輩たちも気合いが入ってるし、僕らも負けてられないな」

——おふたりの意気込みが伝わってきます。ところで、楽曲制作に関連して、凛さんには悩みがあるとか？

凛 「そうなんです！真音ったら、曲作りを始める夢中になって食べることも寝ることも忘れちゃうんです。もう心配で心配で……」

真音 「ふふ、ごめんね。凛がお世話してくれているから、俺も安心して制作に没頭できるんだ。そういう意味でも、俺たちは支え合ってるよね」

凛 「まあね。真音が頑張ってる姿を見てるから、僕もさらに歌やダンスのク

オリティをあげたいって思えるのかも。こんな感じで「Anela」はどんどん進化しているから、みんなもワクワクしながら会いに来てほしい！」

——「Anela」の集大成とも言えるドームツアー、期待しています！

辻堂真音 MAOTO TSUJIDO

トップアイドルユニットAnelaのメンバー。groovyプロダクション所属。ハワイ出身。絶対音感を持ち音楽の才能に溢れた彼は、その天使のようなビジュアルも相まって、若き天才作曲家として注目されていたが、groovyプロダクションにスカウトされ、16歳でアイドルへと転身。大月凛とAnelaとしてデビュー。



大月凛 LIN OTSUKI

トップアイドルユニットAnelaのメンバー。groovyプロダクション所属。幼少期から子役として活動し、演技だけでなく、歌でも周りの大人を驚かす程の透き通った声が天使の歌声として話題に。圧巻のパフォーマンスに常に注目を集める存在となり、14歳の時に辻堂真音とともにAnelaとしてデビュー。



事務所の後輩・
スタッフ50人に聞いた！
凛と真音どっちが〇〇？

Q:怒ると怖いのは？	Q:守ってあげたくなるのは？	Q:子どもっぽいのは？	Q:コメディセンスがあるのは？
凛 (50票)	真音 (43票)	凛 (45票)	真音 (36票)
普段は気さくなんですけど、でも、怒るのも愛あったことだと思います。そもそも真音さんが怒ってるの見たことないから比べられねーんだよね……。	守りたいというか、真音くんは音楽以外のことに興味がないから、ちゃんと食べてるかな、とか心配になるんだよね。	幼いということではなく、誰とでもフレンドリーに接することができて、自然と周りを明るくさせるんです。まあ、スイーツのことがないと子どもっぽいかな。笑	真音さんって口数多いほうがいいから、たまに言うひとことの破壊力がすごいって言うか……本人は笑わせようとしてるわけじゃないと思うんだけどね。
後輩Dくん	後輩Hくん	スタッフHさん	後輩Fくん